



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Layer 2 Switching Configuration Guide』に記載されている新機能および変更された機能について、リリース固有の情報を示します。

この Cisco NX-OS リリースに関する追加情報を確認するには、『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Release Notes, Release 6.x』を参照してください。

次の表に、このマニュアルに記載されている新機能と変更された機能の概要を示します。

表 1: 『Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS レイヤ 2 スイッチング コンフィギュレーションガイド』における新機能と変更された機能

機能	説明	変更されたリリース
VLAN の学習モード	VLAN の学習モードを設定できます。	6.0(1)
ダイナミック システムに予約されている VLAN 範囲	システムによって予約されている VLAN の範囲を変更できます。	5.2(1)

機能	説明	変更されたリリース
VLAN トランッキング プロトコル	サーバモード、クライアントモード、トランスペアレントモード、およびオフモードで VTP バージョン 1 および 2 を実行できます。VTP プルーニングもサポートされます。	5.1(1)
プライベート VLAN の独立トランクポートおよび無差別トランクポート	プライベート VLAN の独立トランクポートおよび無差別トランクポートを設定できます。	5.0(2)
レイヤ 3 インターフェイスのスタティック MAC アドレス	レイヤ 3 インターフェイスのスタティック MAC アドレスを設定できます。	4.2(1)
vPC がイネーブルな場合に拡張される MAC テーブルの表示	show mac address-table コマンドを実行すると、vPC 機能をイネーブルにして設定した追加情報を表示します。	4.1(3)
イネーブルになっている機能の表示	デバイス上でイネーブルになっている機能を表示できます。	4.1(2)
VLAN トランッキング プロトコル	トランスペアレントモードで VTP を実行できます。	4.1(2)

機能	説明	変更されたりリリース
レイヤ 2 の整合性	show forwarding consistency l2 コマンドを実行すると、MAC アドレステーブルでモジュール間に不整合があるエントリが表示されます。	4.1(2)

